住友重機械工業株式会社

国内で唯一、全ての製法でマリンチェーンを製造する製鎖のプロフェッショナル
卓越した技術と経験で多様なニーズに応える

想定分野　浮体係留索 ❯ 浮体式の係留チェーン

出典：海上保安庁ホームページ

溶接・鍛造・鋳造という多彩な製鎖技法を磨き上げ、独自性を発揮

国内で唯一、全ての製法のチェーン（フラッシュバット溶接チェーン、鍛造チェーン）製造が可能。スタッド一体型チェーン、増肉型ロングオープンチェーン、スタッドはめ込み型チェーンを中心に製造している。スタッド一体型は、中央にスタッドを設けた鍛造打ち抜きリンクと鍛造ハーフリンクを交互に組み合わせたチェーン。耐衝撃性に優れており長寿命、さらに強度低下率が少ないため、投錨頻度の高い艦船などの船舶や強潮流域のブイ係留用に多数採用されている。増肉型ロングオープンタイプは、円形の鍛造打ち抜きリンクと鍛造ハーフリンクを交互に組み合わせており、耐摩耗性が高く増肉により切断しにくいため浮標の係留用に。スタッドはめ込み型は、丸鋼をC型に曲げて溶接後、スタッドをプレスで押さえ込んで製造。一般商船や港湾係留用に適している。現在の製造体制においては、最大φ90の製鎖が可能。

使用材料：チェーン用丸鋼　SBC690、SBC490、製造サイズ：スタッド一体型タイプ／φ20.5～φ68、増肉型ロングオープンタイプ／φ30～φ46、スタッドはめ込み型タイプ／～φ90、認証：NK（日本海事協会）

採用実績・施工例

海上自衛隊の艦艇用チェーン

出典：海上自衛隊ホームページ

同社は国内で唯一、海上自衛隊の艦艇用のチェーン製造を請け負っている。鍛造、溶接の技術を駆使したスタッド一体型チェーンは、ねじれてもスタッドが緩まず、長期間強度を保てることから、護衛艦などのアンカーチェーンとして採用されている。

海上保安庁の航路標識係留チェーン

船舶の安全航海のために必要不可欠な、海の道標である航路標識。その係留チェーンとして、同社製品が全国で1500件以上採用されている。通常の海域では増肉型ロングオープンチェーンを、明石海峡などの急潮の海域にはスタッド一体型チェーンが使用されている。

主要設備機械

- 切断機：ビレットシャー／1台
- 切断機：鋸盤／3台
- 鍛造加熱炉：LPG／3基
- ハンマー：エアー／1台
- プレス：油圧 他／5台
- フラッシュバット溶接機／2台
- 引張試験機：油圧／2台
- 熱処理炉：LPG／1基
- ショットブラスト：ドラム 他／2台

会社情報

事業内容／変減速機、射出成形機などの標準・量産機械から環境プラント、産業機械、建設機械、造船および洋上風力用構造物などを展開
所在地／〒141-6025 東京都品川区大崎2丁目1番1号
（愛媛製造所／愛媛県新居浜市惣開町5番2号）
設立／1934年11月1日　資本金／309億円（2024年12月31日現在）
従業員／連結：25,337名（2024年12月31日現在）　代表者／代表取締役　渡部 敏朗
（以下、旧：住友重機械ハイマテックス株式会社）
TEL／0897-32-6484　事務所／東京営業部、西日本営業部、名古屋営業部
首都圏担当／営業部　山田 浩之　TEL／06-7635-3652　https://www.shi.co.jp/hmx/